

Syllabus Id	syl.-051353
Subject Id	sub-0510755
作成年月日	50116
授業科目名	ドイツ語演習 (German Language Seminar I)
担当教員名	大久保清美
対象クラス	全工学科4年生
単位数	1高専単位
必修/選択	自由選択
開講時期	後期
授業区分	語学
授業形態	講義(演習)
実施場所	選択制教室

授業の概要(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)
 ドイツ語 Aあるいは Bの授業では時間の関係で初級ドイツ文法前半の概略しか教授できない。文法演習の時間はさらに少ない。この授業では、ドイツ語に興味のある学生に対し、初級ドイツ文法前半を「講義」ではなく「練習」を通して身につけさせる。

準備学習(この授業を受講するときに前提となる知識)
 英語

学習・教育目標	Weight	目標
	A	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成
	B	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成
	C	工学専門知識の創造的活用能力の養成
	D	国際的な受信・発信能力の養成
E	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の養成	

学習・教育目標の達成度検査

1. 該当する学習・教育目標についての達成度検査を、年度末の目標達成度試験を持って行う。
2. プログラム教科目の修得と、目標達成度試験の合格を持って当該する学習・教育目標の達成とする。
3. 目標達成度試験の実施要領は別に定める。

授業目標
 初級ドイツ文法前半を「演習」を中心に修得させることにより、ドイツ語技能検定試験4級合格を目標とする。

授業計画(プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)

回	メインテーマ	サブテーマ	参観
第1回	オリエンテーション	プログラムの学習・教育目標、授業概要・目標、スケジュール、評価方法と基準、等の説明	
第2回	0課	・アルファベット 綴りと発音	
第3回	1課	動詞の現在人称変化(1)	
第4回	2課	冠詞と名詞 定動詞の位置(1)	
第5回	3課	動詞の現在人称変化(2)	
第6回	3課	名詞の複数形 特殊変化の名詞	
第7回	4課	冠詞類:dieser型とmein型 ja - nein - doch nicht かkeinか?	
第8回	5課	前置詞 定動詞の位置(2) 並列接続詞	
第9回	6課	・人称代名詞	
第10回	7課	話法の助動詞	
第11回	8課	命令文 分離動詞	
第12回	8課	定動詞の位置(3) 従属接続詞	
第13回	9課	数詞(1)基数	
第14回	総合練習		
第15回	後期期末試験		×

課題
 特になし
 オフィスアワー: 月曜日15:00~16:30

評価方法と基準
 評価方法:
 試験でのみ評価する
 評価基準:

後期期末試験100%

教科書等	練習中心 初級ドイツ文法、中島 平尾 朝倉、白水社、2000円
先修科目	ドイツ語 A、英語
関連サイトのURL	東京ドイツ文化センター http://www.goethe.de/tokyo
授業アンケートへの対応	2005年度より授業を担当するので、前年度の授業評価はない。
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。